





審査結果報告書

平成27年9月3日

主査 氏名 堀口 利之 

副査 氏名 鈴木 誠 

副査 氏名 松永 篤彦 

副査 氏名 福田 倫也 

1. 申請者氏名 : 原 由紀
2. 論文テーマ : A study of disfluencies in people who do not stutter estimated using the Assessment of Stuttering
(吃音検査法を用いた非吃音児者の非流暢性の分析)

3. 論文審査結果 :

審査会を平成27年8月31日18時よりM1号館9階大学院ゼミ室にて開催した。申請者はパワーポイントを使用し30分間で簡潔に論文内容について解説した。

吃音児者の症状を的確に評価する事の重要性、本邦における吃音児者・非吃音児者のデータの収集・解析の現状と問題点などが背景として紹介された。本研究では、英語圏の検査法を参考にして作られた既存の吃音検査法を用いて186名の非吃音児者の非流暢性の試料を収集、その特徴を分析した。本論文の意義は英語圏とは文化も言語も異なる本邦において、吃音児者に対する本邦独自の評価の指標となる資料を作成し、その特徴を示したことにある。

発表後30分間の質疑応答では、申請者は質問に丁寧かつ的確に回答していた。

本研究では非吃音児者のみを対象とした解析に留まり、将来的には解析対象者を増やしていく必要性はあるものの、現時点でその方向性を示唆するのに重要な成果を得たという点で、副査及び主査、全員一致で学位授与に相応しいと判断する。